

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	1	停電には発電機、断水には水の備蓄等をしているが、発電機を実際に使用したことがない。 緊急連絡網では治自会長の連絡体制は整っているが、地域、治自会等との連携は図られていない。	防災訓練を通して災害時に対応ができるよう地域との連携を築いていく。	防災訓練では、発電機の使用方法を全職員で確認し、作動させる。 治自会の防災訓練に施設から積極的に参加していく。また、施設の防災訓練に治自会や消防団の参加依頼をしていくなど、運営推進会議などの場で相談する。(日中の防災訓練は、共働きで留守が多いため難)	12 ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。